

日本語政策学会 2012 年度大会 プログラム

日時 2012 年 6 月 9 日(土)、10 日(日)

会場 麗澤大学(千葉県柏市)

アクセス <http://www.reitaku-u.ac.jp/daigaku/campus/campus01.html>

参加費 会員 500 円、一般 1000 円

第 1 日目

会場 かえで校舎(1号館)6階 1603教室

12:00 受付開始

13:00-13:15 開会の辞

開催校挨拶 渡邊信(麗澤大学外国語学部長)

挨拶 森住衛(日本語政策学会理事 桜美林大学)

*司会 山川和彦(麗澤大学)

13:15-13:55 基調講演 1

「日本の言語教育政策を問い直す -- 外国語教育政策を中心に --」
森住衛(桜美林大学)

14:00-14:40 基調講演 2(フランス語、通訳付き)

「カナダにおける、英語・フランス語以外の外国語教育の動向」
クロード・ジェルマン(ケベック大学モンリオール校)
通訳 西山教行(京都大学)

14:50-17:20 全体シンポジウム

「日本の外国語教育政策への提言 -- 英語以外の外国語の選択必修化を求めて」
提案 杉谷眞佐子(ドイツ語 関西大学)
古石篤子(フランス語 慶応義塾大学)
水口景子(中国語/韓国語 国際文化フォーラム)
白山利信(ロシア語 筑波大学)
司会兼問題提起 森住衛(英語 桜美林大学)

17:40-19:30 懇親会 Reitaku Café 2500 円(ドリンクは各自注文)

第 2 日目

会場 あすなろ校舎(2号館)5階

9:00 受付開始

9:30-11:30 一般研究発表

第 1 室 2503 室 司会 高民定(千葉大学)

研究発表 1 09:30-10:00

(1)「日本人の読み書き能力」について」

具明会（ク・ミョンフェ）（一橋大学・院生）

研究発表 2 10:00-10:30

(2)「言語マイノリティの母語保持教育の必要性について；南米の調査から」

ミックマーヒル カイラン Cheiron MCMAHILL （大東文化大学）

研究発表 3 10:30-11:00

(3)「ガーナの初等教育における母語使用再開の背景を探る」

山本忠行（創価大学）

研究発表 4 11:00-11:30

(4)「言語権の法制化をめぐる諸問題—憲法学者が気がかりなこと—」

杉本篤史（東京国際大学）

第 2 室 2504 室 司会 原隆幸（明海大学）

研究発表 1 9:30-10:00

(1)「日本における英語イマージョン教育の目指すものとは？」

蒲原順子（明海大学）

研究発表 2 10:00-10:30

(2)「英語教育をめぐる世論の計量分析：小学校英語への賛否をめぐって」

寺沢拓敬（東京大学・院生）

研究発表 3 10:30-11:00

(3)「中学校英語教科書にみる日本語からの語彙借用—言語政策としての「日本英語」を考える—」

橋広司（専修大学松戸中学校高等学校）

研究発表 4 11:00-11:30

(4)「原発と英語—エネルギー問題の言語政策への示唆」

木村護郎クリストフ（上智大学）

第 3 室 2505 室 司会 仲矢信介（東京国際大学）

研究発表 1 9:30-10:00

(1)「言語政策的観点から見た EPA 看護師・介護福祉士候補者受け入れの問題点—国家試験に関する有識者検討会をめぐって—」

布尾勝一郎（独立行政法人 国際交流基金）

研究発表 2 10:00-10:30

(2)「図書館における留学生への言語支援を考える—やさしい日本語を中心に」

石川みどり（防衛大学校 図書館司書）

研究発表 3 10:30-11:00

(3)「「ことばの力の育成」を軸とした協働は何を生み出したか—夜間中学における教員との日本語教育協働実践報告—」

山本さやか（国際日本語普及協会）

研究発表 4 11:00-11:30

(4)「Language Spread と言語計画 —日本語普及への応用—」

山口雅代（大阪府立大学非常勤）

第 4 室 2508 室 司会 樋口謙一郎（椋山女学園大学）

研究発表 1 9:30-10:00

(1)「オーストラリア少数民族語の維持と復興」

濱嶋聡（名古屋外国語大学・現代国際学部）（京都大学院生）

研究発表 2 10:00-10:30

- (2) 「中国内モンゴル自治区における言語教育政策—モンゴル民族の子どもの二言語能力と言語使用状況の実態調査から—」
ウリガ (大阪大学・院生)

研究発表 3 10:30-11:00

- (3) 「ミャンマーレストランに見る言語政策のダイナミズム：高田馬場界隈のミャンマーレストランでの実地調査をもとに」
荒井幸康 (北海道大学)、猿橋順子 (青山学院大学)、樋口謙一郎 (相山女学園大学)

研究発表 4 11:00-11:30

- (4) 「ろう者と聴者の協働社会を指向した教育政策提言」
細谷美代子 (筑波技術大学)

11:30-12:00 総会 2505 室

13:30-15:30 分科会

第 1 分科会 マイノリティと言語教育 2503 室

- 大澤麻里子 (麗澤大学) 「南チロルのイタリア語系住民と言語教育」
クロード・ジェルマン (ケベック大学モントリオール校) 「カナダにおける少数言語について」 通訳 西山教行 (京都大学)
李守 (昭和女子大学) 「中国朝鮮族における双語(二言語)使用の諸問題」
司会：杉野俊子 (工学院大学)

第 2 分科会 日本の外国語政策 2504 室

- 中野敦 (国際文化フォーラム)
横溝紳一郎 (佐賀大学留学生センター)
澤井留里 (元墨田区文花中学夜間学級)
司会：岡本能里子 (東京国際大)

第 3 分科会 聴覚障がい者のコミュニケーションと手話の法的位置づけ 2505 室

【手話通訳あり】

- 中山慎一郎 (日本手話研究所)
岡典栄 (明晴学園、東京経済大学非常勤講師)
森壮也 (日本貿易振興機構アジア経済研究所、世界ろう連盟途上国専門家コーディネーター)
司会：佐々木倫子 (桜美林大学)

15:40-16:30 全体会(分科会報告会) 2505 室 【手話通訳有】

司会・まとめ 宮崎里司 (早稲田大学)

質疑

まとめ

16:30 閉会の辞 (副会長)
